

7 専用住宅の規模（ 1 ）

居住専用に建築された「専用住宅」の規模をみると、1住宅当たり居住室数、居住室の畳数（ 2 ）及び延べ面積（ 3 ）は、それぞれ4.86室、32.10畳、98.32㎡となっている。

平成20年と比べてみると、居住室数こそ0.04室減少したが、畳数及び延べ面積は、それぞれ0.29畳、0.87㎡と増加している。

都道府県別での順位をみると、平成25年の居住室数、畳数、延べ面積はそれぞれ、30位、36位、31位と30位台で、平成20年から平成25年のそれぞれの増減率は16位（0.8%）、17位（0.9%）、30位（0.9%）となっている。

<表7、付表7>

- 1 住宅をその用途により、「専用住宅」、「店舗その他の併用住宅」に区分した。
- 2 洋間など畳を敷いていない居住室は、3.3㎡を2畳の割合で換算
- 3 玄関、便所、台所等を含めた床面積

表7 専用住宅の1住宅当たり居住室数、居住室の畳数及び延べ面積（昭和53年～平成25年）

	1住宅当たり 居住室数（室）		1住宅当たり 居住室の畳数（畳室）		1住宅当たり 延べ面積（㎡）	
	長崎県	全国	長崎県	全国	長崎県	全国
昭和53年	4.43	4.44	24.61	26.34	76.65	75.45
58年	4.68	4.68	26.51	28.19	82.43	81.56
63年	4.93	4.80	28.75	30.15	87.90	84.95
平成5年	4.92	4.79	29.76	30.96	91.73	88.38
10年	4.92	4.74	30.31	31.37	93.18	89.59
15年	4.94	4.73	31.33	32.36	96.38	92.49
20年	4.90	4.64	31.81	32.43	97.45	92.41
25年	4.86	4.56	32.10	32.55	98.32	92.97

数値は居住世帯のある住宅
住宅所有の関係「不詳」を含む。

付表7 専用住宅の1住宅当たり居住室数、居住室の畳数
及び延べ面積の他都道府県との比較

	1住宅当たり居住室数(室)					
	平成20年		平成25年		増減率(H20-25)	
	順位	順位	順位	順位	順位	順位
全 国	4.64	-	4.56	-	1.7	-
長 崎 県	4.90	31	4.86	30	0.8	16

	1住宅当たり居住室の畳数(畳)					
	平成20年		平成25年		増減率(H20-25)	
	順位	順位	順位	順位	順位	順位
全 国	32.43	-	32.55	-	0.4	-
長 崎 県	31.81	36	32.10	36	0.9	17

	1住宅当たり延べ面積(㎡)					
	平成20年		平成25年		増減率(H20-25)	
	順位	順位	順位	順位	順位	順位
全 国	92.41	-	92.97	-	0.6	-
長 崎 県	97.45	31	98.32	31	0.9	30

数値は居住世帯のある住宅
住宅所有の関係「不詳」を含む。